平成　28 年度事務事業評価表（一般用）

①事務事業名		担当部課	部課コード	090300	TEL	2998-9370
事業コード 090303	あき地の雑草除去指導事業		生活環境課			
開始年度 44 年度 → 終了年度 年度			グループ	生活衛生グループ		

②事業の概要					
事業の種別	■ 自治事務　□ 法定受託事務　□ 法定受託＋附加			根拠法令	
分野別計画・指針	所沢市環境基本計画			所沢市あき地の雑草除去に関する条例	
関連・類似事業					
総合計画の体系	章	環境・自然	節	環境保全	基本方針	生活環境の向上
事業開始の背景	あき地が適正に管理されていないことにより雑草が繁茂すると、火災、犯罪の発生、害虫の発生、ゴミの不法投棄などの原因になることから、あき地の環境の保全が求められたため。				

③事業の内容

目的（どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に）

あき地が管理されないことにより、雑草が繁茂し、火災、害虫発生、ゴミの不法投棄などの原因にならないようにする。

対象（誰を、何を対象としているのか）	対象数	単位			
雑草除去指導を必要とする空き地			平成 26 年度	170	箇所
			平成 27 年度	216	箇所

事業の具体的な内容及び実施方法

定期的にあき地の雑草繁茂状況を調査し、適正に管理されていない状況が確認された場合は、土地所有者（管理者）に対し雑草の除去を行うよう指導する。

④経費

≪会計種別≫ 一般会計	平成 26 年度（千円）		平成 27 年度（千円）		平成 28 年度（千円）
予算現額		518		428	639
決　算（見込み含む）		413		288	
（非常勤特別職員）（臨時的任用職員）	（ 0.00 人）	（ 0.00 人）	（ 人）	（ 人）	※「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。
正規職員人件費	2.10 人	18,314	2.16 人	18,706	
事業費合計		18,727		18,994	
財源内訳 一般財源		18,727		18,994	639
財源内訳 国・県支出金					
財源内訳 その他（　）					

⑤実績

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績	指導箇所	指導箇所	箇所		170	216	220	
	指導件数	指導延べ件数	件		240	254	260	
	改善箇所	指導による改善箇所	箇所		161	181	220	

⑥成果

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標	指導による改善率	改善箇所÷指導箇所	%	目標値	100	100	100	
				実績	94.7	83.8	☑「実績」拡大図る　□「実績」縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	95	84	↑どちらかをチェックしてください	

⑦改善点

(1)平成27年度中に改善した点（改善内容・その結果について記載してください）	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
改善の見られない所有者に対して配達証明で指導文書を送付した。	空き地の所有者の高齢化等で除草作業が行えない所有者がいる。

⑧評価

評価		今後の方向性			
☑ 継続	事業実施方法（複数選択可）	□ 拡大　□ 縮小　☑ 改善・効率化　□ 現状維持　□ その他	理由	市内空き地の指導必要箇所が横ばい傾向にあるため、現在の体制で効率よく調査・指導を進めていきたい。	
□ 終了	次年度予算	□ 拡大　□ 縮小　☑ 現状維持	理由	空き地の所有者の高齢化などを背景に今後も管理しきれない土地が増えていくことが予測されるが、費用を抑制し効率的に指導を行う。	

(1)平成28年度に取り組んでいる状況	(2)今後の方向性
あき地所有者の高齢化等により、指導を徹底することが困難になっている状況であるが、生活環境、環境衛生の向上のため、あき地所有者（管理者）に対し、市が適正な管理を行うよう指導することは必要である。	所有者などの理解や協力がなければ改善が進まないため、粘り強く土地所有者を説得していく。

評価日	H28.8.9	評価者職氏名	生活環境課長　岸　徳夫

⑨環境影響

有益な環境影響	5-1景観・美観の保全と形成		有害な環境影響を及ぼす原因活動	除草機材の使用	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無